

▶子どもたちの質問に国立科学博物館職員が答える。(浦安小)



本来なら現地に行かないとできない体験を学校で行える、国立科学博物館主催による「かはくスクールプログラム」がオンラインで浦安小学校で行われました。

博物館職員による、国立科学博物館の紹介と、動植物に関するクイズを通して、自分たちの生活と身近な生き物とのつながりを考えることができました。

「行かなくてもできる経験」は、少しずつ広がりを見せています。オンラインでできることが増え、子どもたちの学習機会も多様化しています。

On line

国立科学博物館

suug uo

リモートでつながる

On line

キャリア教育

suug uo

ゲストティーチャーの参加方法を工夫することによって、多様な方々に参加していただけます。オンラインにすると、実際に来なくてもよいことから、かえって参加していただけることもあります。

日の出中学校では、キャリア教育「働ククエスト」を行っています。保護者や地域の方々を中心となるサポーターズクラブが主催し、様々な職種の方に来ていただき話をしてもらいます。今回はオンラインでも数名の方に参加していただき、生徒たちに話をしてもらいました。



▶パイロットの仕事について説明し、子どもたちの質問に答える。(日の出中)

世界が広がる

On line

教職員研修

suug uo

教職員同士で情報交換を行い、児童生徒の理解に努めたり、指導方法について共通理解を図ったりしています。これは、自分の学校だけではなく、同じ中学校区の職員同士でも必要なことです。

堀江中学校区（1中、2小、3園）の教職員はオンラインで各部会を開き、同じ中学校区の子どもたちについて協議を重ねました。

先生たちも、オンラインで世界を広げ、他校・他園の教職員とつながっています。

▶園小中連携の日にオンラインでつながり、子どもたちの生活習慣について話し合う。

